

予 算 要 求 資 料

令和 4 年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名 地域包括ケアシステム構築(整備)事業費補助金 (拡充分)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係 電話番号：058-272-1111(内 2623)

E-mail： c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,500 千円 (前年度予算額： 8,500 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	8,500	0	0	0	0	0	0	0	8,500
要求額	8,500	0	0	0	0	0	0	0	8,500
決定額	8,500	0	0	0	0	0	0	0	8,500

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

岐阜県医師会が進めている、県内全域の医療機関、介護施設の情報をデータベース化し、連携を密にするためのネットワークシステムである「岐阜県包括的地域ケアネットワーク(通称：はやぶさネット)」の整備に対し補助を行うものである。平成 23 年度に岐阜、西濃圏域から整備を始め、平成 25 年度に県下全域に対象が拡大した。

令和 2 年度から、新型コロナウイルス感染症対策として、県医師会が実施する医療関係者向けの研修等をはやぶさネットでの動画配信等によって代替するためのシステム改修を行っている他、より利用しやすいシステムとするための見直しを実施しており、今後数年間かけてシステム改修していく予定である。

(2) 事業内容

利用者間の連携強化と利用者の拡大を図り、更なる情報の拡充のため、県民や在宅関連職種の方からの相談窓口を設置するとともに、システムの改修内容の検討及び保守・改修に係る経費に対し補助するものである。

(3) 県負担・補助率の考え方

県民に在宅医療・介護関係施設等の情報を提供し、多職種連携強化を図る本システムに対する補助は県の在宅医療施策に合致するものであり、引き続き補助を継続する。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	4,000	会議等運営費(1,000)、人件費(3名分 3,000)
補助金	4,500	システムの保守・改修費
合計	8,500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第7期岐阜県保健医療計画

第3部第1章第11節 「住み慣れた地域での療養を希望される方が、在宅医療・介護を選択することができるよう、在宅医療を実施している医療機関、在宅介護を実施している事業所の情報を県医師会のホームページ上で提供していきます。」

(2) 国・他県の状況

—

(3) 後年度の財政負担

・県の在宅医療施策の普及啓発のツールとして、引き続き事業支援して行く。

(4) 事業主体及びその妥当性

・県医師会が整備したシステムの保守等に対する補助であり、県医師会への補助は妥当である。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	地域包括ケアシステム構築事業費補助金
補助事業者（団体）	一般社団法人 岐阜県医師会 （理由）県内の医療・介護資源情報等についてウェブを通して、広く県民に情報提供できるネットワークシステムを有しているため
補助事業の概要	（目的）県民に在宅医療等に必要な情報を提供する （内容）県内の医療・介護資源等の情報提供
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（10/10） （内容）会議運営費、人件費、システム保守・改修費 （理由）地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護資源情報や関係職種への研修情報等は本来、県が広域的に県民等に提供することが適切なため
補助効果	県民等への情報提供
終期の設定	令和一年度 （理由） 医療と介護の多職種の連携の中核となる岐阜県包括的地域ケアネットワーク（はやぶさネット）の運営・改修のための補助であるため。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

岐阜県包括的地域ケアネットワーク（はやぶさネット）を、医療・介護関係者がより利用しやすいように改善を図ることにより、はやぶさネット利用者数が増加し、医療・介護の連携が推進される。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H21)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R5)	
					達成率	
医療機関・介護事業 所参加施設数	0	823	1,000	1,000	1,000	81.4%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	5,100千円	2,240千円	6,340千円

(これまでの取組内容と成果)

令和2年	<p>県民に在宅医療等に関する総合サイトとして必要な情報を提供するとともに、医療・介護等多職種向けに研修・会議情報を提供した。</p> <p>指標① 目標：900 実績：824 達成率：91.5%</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>県民が安心して生活していくために医療と福祉の連携は必要であり、地域包括ケアネットワークシステムの整備は連携の向上に資するものである。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）</p>	
(評価) 1	<p>在宅医療・介護情報の充実と情報の一般公開化により、システムの活用の幅が広がっている。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 1	<p>ワーキング会議等を定期的開催し、利用者の拡大やシステムの改修、運用方法等について検討を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>令和2年度に当該補助金を活用している市町村は15市町村であり、まだ半数以下である。全市町村が、受診勧奨・再勧奨の実施を行い、本補助金を活用するよう働きかけていく。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>岐阜県包括的地域ケアネットワークシステム（はやぶさネット）は医療・介護連携推進の中核となるポータルサイトであることから、システムの継続が必要である。</p>
